

令和4年度全校朝礼11月【高校】

先日、中学時代の同級生からこのようなLINEをいただきました。まずは、その中身を紹介します。「國栃爽やか柔道部員との出会い。青木君、今日（10月21日（金））お昼頃太平山神社で練習に励む1人の柔道部員に感動した話です。来週、山に登るため、今日は階段を登るトレーニングを午前11時15分から上の駐車場から神社までの階段を登るトレーニングをしていました。この時、國栃と書かれた黒色半袖Tシャツの生徒が息を切らして神社境内にやって来たのです。話しかけたら、國栃の柔道部員で階段を駆け足で4往復すると言っていました。彼は身長165cm位、細身でした。少し会話しただけでしたが、好感が持てる好青年でした。駐車場に着くちょっと前で、私を追い抜いた先で立ち止まり挨拶をしてくれました。神社で少し話しただけでしたが、わざわざ立ち止まり挨拶をしてくれたので嬉しくなりました。彼には國栃は柔道部も強いよね。頑張っていると応援していたのです。再び学校に向かって走って行く後ろ姿に頑張れと心の中で応援しました。長くなりましたが、こうして頑張る生徒がいるから國栃は強いのだと思い、気分がとても良かったので報告しました」。

実は以前にも朝礼で同じようなお手紙を披露したことがあります。「下山して帰ろうとおもって説き、六角堂の付近に先生と生徒と思われる人が立っていました。道を尋ねようと思って近寄っていったら、見ず知らずの私に『こんにちは』と挨拶をされびっくりしました。それから目的地を尋ねたら丁寧に教えていただきました。すぐにお礼を言って駐車場へ向かって歩き始めたら、今度は次々に生徒さんたちがジョギングをしながら登ってきました。その生徒さんたち1人ひとりが『こんにちは』と挨拶をしてくれたのです。昨今はいじめの問題などがマスコミで取り上げられています、とんでもない。栃木へ来たらこんなに真面目にスポーツに励んでいる生徒さんたちに接することができて、しかも立派に成長している姿を拝見して感動いたしました。生徒さんたちの服装からして野球部の生徒さんたちではないかと思われましたが、苦しい練習の中にも礼儀をわきま、心を持ってスポーツに励んでいけばきっと良い結果に結びつくと思います」という内容でした。

また、『校報』にも書きましたが、オープンスクール（授業公開）の際に感想を書いてもらいましたが、授業のことだけではなく「すれ違う生徒さん一人ひとりが皆、挨拶をしてくれて気持ち良かった」という挨拶を褒める感想が多かったのです。

1学期にもラグビー部の自転車の整頓に対するお褒めの手紙や野球部の2人が道案内してくれたことに対するお礼の電話をいただきましたが、本当に嬉しいことです。本校の部活動は「文武両道」を合い言葉にしていますが、その両方の土台にあるものは、いつも言っているように人として当たり前のことを当

たり前にできる、人としての大事な基本ができていることなのです。何も成績優秀とか、部活動の大会やコンテストで良い成績を取めたとかばかりではなく、こうした挨拶一つでも当たり前のことが褒められること、そして人の心を打つ、人を感動させるものであることを改めて心に刻んでおいてほしいと思います。

ところで、今、3年生の推薦入試許可のための面接をしています。知ってはいましたが、話していると2時間近くかけて通っている人も何人もいるのです。また、自転車で30分、40分かけて通っている、しかも欠席がないという人も結構いました。そう言えば、出張で車を走らせていると、学校から遠いところを必死になってペダルをこいでいる人を見かけたり、電車での出張で、大宮、新越谷、日光とかに行った時、ここから通っている生徒もいるのだなと思います。毎日通うだけでも大変なのだ、皆毎日頑張っているのだなと改めて思います。そうしたら、せっかくこうして学校に通っている皆さんに、その甲斐があると言えるものを与えていかなければと常に考えています。

また、特別な頑張りでなくても、例えば、常に始業1時間前に来て勉強してる、自主トレしてる、気づかれないけれども実は誰よりも教室をきれいにしようと思って掃除をしているとか、小テストが合格するようになったとか、学校を休みがちだったけれども、少しずつ元気になってきたとか、もしかすると本人しか分からないかもしれないですが、それは必ずいつか、また何かの形で表れて来ると思います。まずは「やった」と思うことに心の中でガッツポーズを取ってみてください。黒川伊保子さんが講演で話されたことですが、「皆が英雄」であるということです。それぞれが何か必ず優れたものを持っている、何もしなくても周りの人たちを癒やしてたりする人がいるはずです。一人ひとりが大事な存在であることも改めて認識してもらいたい、私はそのような願いを持ち、そうなるよう、これからも皆さんに働きかけていきたいと思っています。